Panasonic

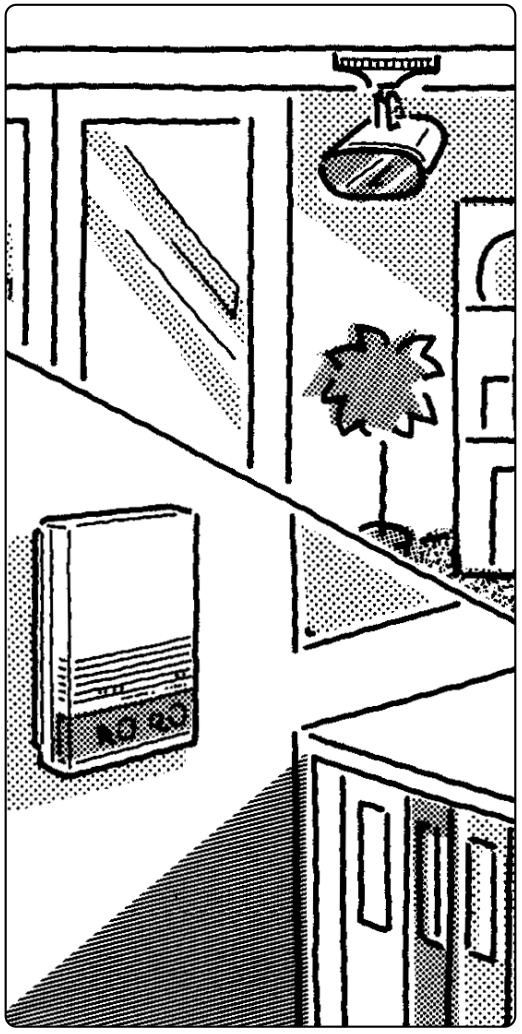
ハイハイ店番
4（エコー方式）

品番 **EL31049**

取扱説明書

保証書別添付

施工説明書別添付



●このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

ご使用前に

●この商品は来客などを自動的にキャッチし、チャイムでお知らせする機能を持っています。
また、人などの侵入を知らせる警報モードに切り替えることができます。

●盗難事故などの損害については、責任を負い兼ねますのでご了承ください。

891 M69 00001 M0195-80112M

安全上のご注意

■必ずお守りください

⚠警告

絶対に分解（指定以外の分解）したり、修理・改造しない。
感電の原因となります。

ご 注 意

●人が検知器の前で止まると動作しません。
●検知器の検知エリアの延長線上に動くものを置かないでください。
誤動作の原因となります。

使用上のご注意

	●水をかけないで!	故障の原因となります。
	●ストーブなど高温の物を近づけないで!	故障の原因となります。
	●炊飯器など湯気の出る物を下に置かないで!	故障の原因となります。

お 手 入 れ

ふだんのおそうじは…
やわらかい布でふき取ってください。

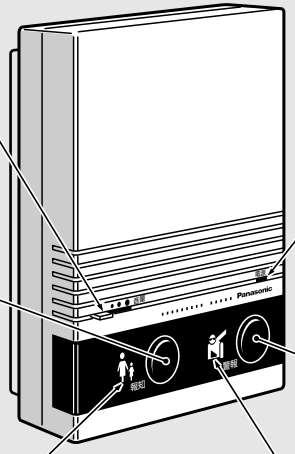
汚れが目立つときは…
中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
噴霧式の洗剤は使用しないでください。

注 **ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。**

各部のなまえとはたらき

本体（EL23001K）

●来客および侵入者を検知すると表示灯が点滅・点灯し、報知音および警報音が鳴動します。



音量調整ツマミ
- 報知音の音量を調整するときに使います。（警報音は調整できません。）

報知押ボタン
- 報知モード・切モードの切り替えができます。

報知表示（緑色）
- 緑色点灯・点滅で来客を知らせます。

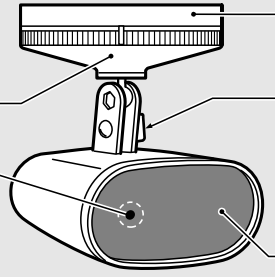
通電表示灯（緑色）
- 緑色点灯で電源が入っていることを知らせます。

警報押ボタン
- 警報モード・切モードの切り替えができます。

警報表示（赤色）
- 赤色点灯・点滅で人などの侵入を知らせます。

検知器（EL810431）

●来客および侵入者を検知すると赤色点灯し、本体に信号を送ります。



取付台

固定台

ツマミ
- 検知方向を調整するときに使います。

動作表示灯（赤色）
- 人などを検知したとき赤色点灯します。

検知窓

■仕様

本体（EL23001K）

電源電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	動作時8W、待機時6W
使用場所	屋内（水や水蒸気がかからない場所）
使用周囲温度	−10°C〜+40°C
報 知 音	ピンポン、ポロロン、ブー（3種類）
警 報 音	ピーポー
増設信号器容量	報知出力1A 30V AC/DC 約2秒（無電圧接点出力）
	警報出力1A 100V AC 約3〜60秒可変または連続（無電圧接点出力）
質　量	約600g

検知器（EL810431）

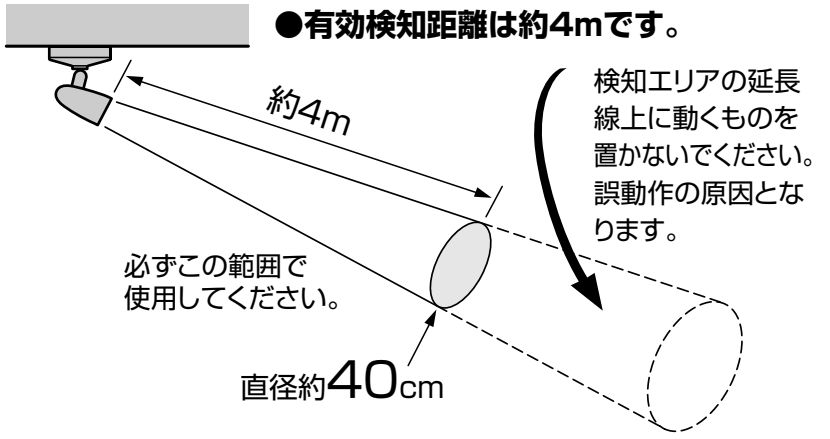
電源電圧	DC12V（本体から供給）
消費電流	100mA
使用場所	屋内（水や水蒸気がかからない場所）
使用周囲温度	−10°C〜+40°C
使用周囲照度	30,000ルクス以下
有効検知距離	直線距離で約4m
有効歩行速度	0.3m/秒〜2.5m/秒
質　量	約400g

接続可能機器

増設スピーカー（8Ω）	増設スピーカー（EC95352）：1台のみ
	光る増設スピーカー（WQN970W）：3台まで （ただし、別途AC100V電源が必要）
報知制御負荷機器	AC/DC30V 1A以下の機器
警報制御負荷機器	AC100V 1A以下の機器
来客報知用押ボタン	チャイム用小型押釦など

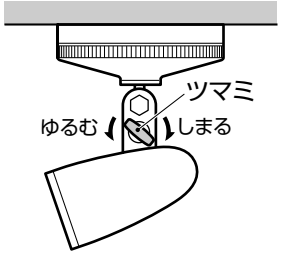
検知エリアの説明

●有効検知距離は約4mです。

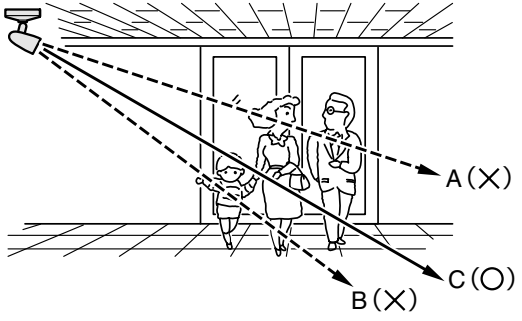


■検知角度の調整

●ツマミをゆるめて
検知方向を調整します。



検知角度の良い例、悪い例



●Aの場合…左側の子供を検知しない。

●Bの場合…右側の男性を検知しない。

●Cの場合…正しい。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 0120-283338 FAX 0120-551626
© Panasonic Corporation 2012

使　い　方

■モード説明

●来客および侵入者などを検知器で検知し、本体表示灯の点灯・点滅、警報・報知音の鳴動でお知らせします。

本体の状態 ＼ モード	通　常	来客・侵入を検知したとき	来客報知用押ボタンを押したとき
報知モード	●報知表示 緑色点灯	●報知表示　緑色点滅 ●報知音鳴動 **注1** 〈報知音の止め方〉 ●検知エリアから人などが出ると自動的に止まります。（切モードにしても止まります。）	●報知表示　緑色点灯（通常と同じ状態） ●報知音鳴動 **注1** 〈報知音の止め方〉 ●押ボタンを離すと自動的に止まります。
警報モード	●警報表示 赤色点灯	●警報表示　赤色点滅 ●警報音「ピーポー」音鳴動 〈警報音の止め方〉 ●切モードにしてください。 警報時間の設定を「オートストップ」側にしている場合は、設定した時間（約3～60秒）で自動的に止まります。自動停止後は警報モードを継続します。（警報時間の設定については、施工説明書参照）	●警報表示　赤色点灯（通常と同じ状態） ●報知音鳴動 **注1** 〈報知音の止め方〉 ●押ボタンを離すと自動的に止まります。
切モード	●報知・警報表示とも消灯	●報知・警報表示とも消灯 ●報知・警報音とも鳴動しない（通常と同じ状態）	●報知・警報表示とも消灯 ●報知音鳴動 **注1** 〈報知音の止め方〉 ●押ボタンを離すと自動的に止まります。

注1 報知音は「ピンポン」音、「ポロロン」音、「ブー」音が選択できます。施工店に相談してください。

● 警報モードは定期的に動作確認を行ってください。

● 来客報知用押ボタンについては、別途お買い求めください。

モードの切替方法

●報知押ボタンと警報押ボタンにより、本体の報知モード・警報モード・切モード設定の切り替えができます。

報知モード状態（報知表示 緑色点灯）
- 警報押ボタンを押す ➡ 警報モードに切り替え（警報表示　赤色点灯）
- 報知押ボタンを押す ➡ 切モードに切り替え 報知モードは切れる（報知・警報表示とも消灯）

※警報モードの状態からでも、モードの切替方法は同じです。

※切モードでは検知しても本体は動作しません。

音色の選択

	音　色	音　量	鳴動時間
報知側	ピンポン	65dB以上（可変）	約3秒
	ポロロン	65dB以上（可変）	約6秒
	ブー	65dB以上（可変）	約2秒
警報側	ピーポー	70dB以上（可変不可）	約3～60秒（可変）または連続

故障かな?と思われたら

● 修理、サービスを依頼される前に次の点検および処置をしてください。

状　態	点　検	処　置
全く動作しない	●本体の通電表示灯が消灯していませんか。	➡本体のカバーをはずし、電源を入れる。(施工説明書参照)
	●本体の警報表示と報知表示がいずれも消灯していませんか。	➡警報押ボタンもしくは、報知押ボタンを押す。
	●電源を入れてから5秒以上経過していますか。	➡約5秒間待ってから、動作の確認を行ってください。
	●検知器の検知エリアに遮光物体がありませんか。	➡遮光物体を取り除く。
	●検知器の検知エリア調整は適当ですか。	➡人が検知エリア内のどこを通過しても検知するように検知エリアを再調整する。
時々動作しない	●検知器の検知エリア調整は適当ですか。	➡人が検知エリア内のどこを通過しても検知するように検知エリアを再調整する。
	●検知器の検知窓がホコリや水滴で汚れていませんか。	➡やわらかい乾いた布でふき取る。シンナー・ベンジン・殺虫剤などの化学薬品は商品の表面をいためますので使用しないでください。
人が通らないのに動作する	●検知エリア内で何か動くものがありませんか。	➡原因となるものを取り除く。
	●太陽光の強い反射、ヘッドライトなどの光が当たっていませんか。	➡取付場所を変更する。ブラインドなどで遮光する。
	●検知エリア外を通っている人を検知していませんか。	➡検知エリアを再調整する。4m以上でも検知する場合があります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…
■まず、お買い求め先へご相談ください。

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電　　話(　　)　　ー

お買い上げ日　　年　月　日

修理を依頼されるときは…
「故障かな?と思われたら」にしたがってご確認のあと、直らないときは、まず本体の電源スイッチを「OFF」側にして、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名　ハイハイ店番4

●品　番　EL31049

●故障の状況　できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定にしたがって出張修理いたします。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用
【部品代】部品および補助材料代
【出張料】技術者を派遣する費用

●補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、このハイハイ店番4の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、お客様ご相談窓口(別紙一覧表参照)にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは、ホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/